

令和6年度第3四半期連結決算 補足説明資料

令和7年2月3日
東海旅客鉄道株式会社

令和6年度第3四半期連結決算概要

- ・ 当社の運輸収入は、東海道新幹線・在来線ともにご利用が堅調に推移したため、前年と比べ増収となり、コロナ禍前の平成30年度も上回った。さらに、グループ会社についても増収となり、連結営業収益は増加。営業費は、グループ会社における売上原価の増等により増加したが、増収・増益の決算。
- ・ 通期の業績予想は、第3四半期における運輸収入の実績を反映し、収益・利益を上方修正する。引き続き、鉄道の原点であり、全ての施策の大前提となる安全の確保を最優先として、生活様式や働き方の変化によるニーズの多様化、労働力人口の減少等、当社を取り巻く環境の大きな変化を踏まえ、ICT等の最新の技術を活用して効率的な業務執行体制を構築する「業務改革」と新しい発想による「収益の拡大」の2つを柱とした経営体力の再強化に取り組む。

○連結損益の概要(累計)及び当期の業績予想(通期)

(単位 億円、%)

	令和5年度 第3四半期 実績 A	令和6年度 第3四半期 実績 B	対前年実績		令和6年度 通期業績予想 (前回) C	令和6年度 通期業績予想 (今回) D	対前回予想	
			増減 B-A	比率 B/A			増減 D-C	比率 D/C
営業収益	12,730	13,680	950	107.5	17,620	17,880	260	101.5
営業費	7,704	7,841	136	101.8	11,380	11,380	-	100.0
営業利益	5,025	5,839	813	116.2	6,240	6,500	260	104.2
経常利益	4,551	5,409	858	118.9	5,630	5,890	260	104.6
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,187	3,768	580	118.2	3,920	4,100	180	104.6

※金額は単位未満端数切捨(以降についても同じ)

比較第3四半期損益計算書【連結】

(単位 億円、%)

	令和5年度 累計	令和6年度 累計	増減	前期比	主な増減要因
営業収益	12,730	13,680	950	107.5	
運輸業	10,427	11,176	748	107.2	運輸収入の増
流通業	1,131	1,204	72	106.4	百貨店・駅店舗の売上の増
不動産業	372	386	14	103.8	駅商業施設の賃料収入の増
その他	797	912	114	114.4	鉄道車両等製造業・ホテル業の売上の増
営業費	7,704	7,841	136	101.8	
営業利益	5,025	5,839	813	116.2	
営業外損益	△ 474	△ 429	44	90.5	
営業外収益	147	185	37	125.4	運用利息
営業外費用	622	614	△ 7	98.8	
経常利益	4,551	5,409	858	118.9	
特別損益	△ 9	△ 19	△ 10	213.8	
税金等調整前四半期純利益	4,541	5,389	847	118.7	
法人税等	1,329	1,586	257	119.4	
四半期純利益	3,212	3,803	590	118.4	
非支配株主に帰属する 四半期純利益	25	34	9	137.0	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,187	3,768	580	118.2	

(注) 営業収益の内訳は、セグメント別の外部顧客への売上高

比較第3 四半期損益計算書【単体】

(単位 億円、%)

	令和5年度 累計	令和6年度 累計	増減	前期比	主な増減要因
営業収益	10,580	11,334	753	107.1	
うち運輸収入	10,038	10,765	727	107.2	新幹線+677、在来線+50 (参考)平成30年度比 101.4%
営業費	5,841	5,826	△ 15	99.7	
人件費	1,316	1,333	16	101.3	ベースアップによる増
物件費	2,709	2,740	31	101.2	
動力費	430	423	△ 6	98.5	
修繕費	911	945	33	103.7	新幹線電気修繕・新幹線車両修繕の増
業務費	1,367	1,371	3	100.3	
租税公課	320	334	13	104.3	
減価償却費	1,494	1,417	△ 77	94.8	新幹線車両
営業利益	4,739	5,508	768	116.2	
営業外損益	△ 487	△ 446	41	91.6	
営業外収益	138	178	39	128.3	運用利息
営業外費用	626	624	△ 1	99.7	
経常利益	4,251	5,061	809	119.1	
特別損益	1	0	△ 0	55.3	
税引前四半期純利益	4,252	5,062	809	119.0	
法人税等	1,246	1,488	241	119.4	
四半期純利益	3,006	3,573	567	118.9	

運輸収入及び輸送人キロの比較 (第3四半期)

(単位 億円、%)

(単位 百万人キロ、%)

	運輸収入					
	令和5年度 累計	令和6年度 累計	増減	前期比	令和6年度10~12月	
						前期比
新幹線	9,320	9,997	677	107.3	3,635	107.4
定期	106	111	5	104.8	37	104.4
定期外	9,214	9,886	672	107.3	3,598	107.5
在来線	717	768	50	107.0	265	108.0
定期	238	244	5	102.3	81	102.2
定期外	479	523	44	109.3	184	110.8
合計	10,038	10,765	727	107.2	3,901	107.5
定期	344	355	10	103.1	119	102.9
定期外	9,693	10,410	716	107.4	3,782	107.6
合計 (小荷物含む)	10,038	10,765	727	107.2	3,901	107.5

	輸送人キロ					
	令和5年度 累計	令和6年度 累計	増減	前期比	令和6年度10~12月	
						前期比
新幹線	39,593	41,525	1,932	104.9	15,048	106.2
定期	908	950	42	104.6	322	104.3
定期外	38,686	40,576	1,890	104.9	14,726	106.3
在来線	6,397	6,587	189	103.0	2,247	103.0
定期	3,888	3,950	62	101.6	1,327	101.1
定期外	2,510	2,637	127	105.1	920	105.8
合計	45,991	48,112	2,121	104.6	17,295	105.8
定期	4,795	4,900	104	102.2	1,648	101.7
定期外	41,195	43,212	2,017	104.9	15,646	106.3

(注) 1. JR東海単体に係る運輸収入及び輸送人キロを記載

2. 前期比欄の()内は、平成30年度との比較を記載

3. 輸送人キロは単位未満端数四捨五入

比較第3四半期貸借対照表【連結】

【比較貸借対照表】

(単位 億円)

	令和5年度 期末	令和6年度 第3四半期末	増減
流動資産	27,910	19,361	△ 8,549
うち中央新幹線建設資金管理信託	13,516	11,172	△ 2,343
固定資産	71,507	81,724	10,216
うち有形固定資産	58,088	59,305	1,216
うち投資その他の資産	11,817	20,743	8,925
資産合計	99,418	101,086	1,667
流動負債	7,987	5,923	△ 2,063
固定負債	49,195	49,487	292
負債合計	57,182	55,411	△ 1,770
純資産合計	42,236	45,674	3,437
負債純資産合計	99,418	101,086	1,667

(参考)

(単位 億円)

	令和5年度 期末	令和6年度 第3四半期末	増減
長期債務	48,461	47,887	△ 574
中央新幹線建設長期借入金	30,000	30,000	—
社債	7,898	7,293	△ 604
長期借入金	5,432	5,499	67
鉄道施設購入長期未払金	5,130	5,094	△ 36

通期の業績予想【連結・単体】

(単位 億円、%)

	令和5年度 (実績) A	令和6年度 (前回予想) B	令和6年度 (今回予想) C	対前回予想		対前年実績		
				増減 C-B	比率 C/B	増減 C-A	比率 C/A	
【連結】								
営業収益	17,104	17,620	17,880	260	101.5	775	104.5	
営業費	11,030	11,380	11,380	-	100.0	349	103.2	
営業利益	6,073	6,240	6,500	260	104.2	426	107.0	
経常利益	5,469	5,630	5,890	260	104.6	420	107.7	
親会社株主に帰属する当期純利益	3,844	3,920	4,100	180	104.6	255	106.7	
【単体】								
営業収益	14,173	14,560	14,820	260	101.8	646	104.6	
うち運輸収入	13,428	13,820	14,080	260	101.9	651	104.9	
営業費	8,510	8,700	8,700	-	100.0	189	102.2	
営業利益	5,663	5,860	6,120	260	104.4	456	108.1	
経常利益	5,045	5,240	5,500	260	105.0	454	109.0	
当期純利益	3,587	3,700	3,880	180	104.9	292	108.1	

【実績】

【通期の業績予想】

(単位 億円、%)

	令和5年度 第3四半期 実績 A	令和6年度 第3四半期 実績 B	対前年実績	
			増減 B-A	比率 B/A
営業収益	12,730	13,680	950	107.5
運輸業	10,511	11,264	753	107.2
流通業	1,185	1,267	82	106.9
不動産業	619	636	17	102.9
その他	1,672	1,825	152	109.1
調整額	△ 1,258	△ 1,313	△ 55	104.4
セグメント利益 (営業利益)	5,025	5,839	813	116.2
運輸業	4,684	5,453	768	116.4
流通業	93	114	21	122.6
不動産業	178	192	14	108.2
その他	80	79	△ 1	98.4
調整額	△ 11	△ 0	10	5.3

	令和6年度 通期業績予想 (前回) C	令和6年度 通期業績予想 (今回) D	対前回予想	
			増減 D-C	比率 D/C
	17,620	17,880	260	101.5
運輸業	14,470	14,730	260	101.8
流通業	1,680	1,680	-	100.0
不動産業	850	850	-	100.0
その他	2,630	2,630	-	100.0
調整額	△ 2,010	△ 2,010	-	100.0
	6,240	6,500	260	104.2
運輸業	5,790	6,050	260	104.5
流通業	140	140	-	100.0
不動産業	210	210	-	100.0
その他	120	120	-	100.0
調整額	△ 20	△ 20	-	100.0

(注) 1. セグメント別の営業収益は、外部顧客への売上高のほか、他セグメントへの売上高を含む

2. 「調整額」欄は、セグメント間取引の相殺消去